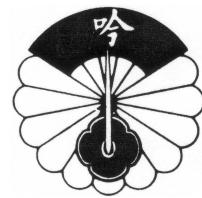


来場歓迎・入場無料

後援  
N  
H  
K  
大阪府 文化庁

令和六年度  
**全国剣詩舞コンクール決勝大会**



- とき 令和6年9月23日（月・祝）  
午前10時開場・10時30分開始  
●ところ 門真市民文化会館ルミエールホール  
大ホール（裏表紙参照）

主催

公益財団法人 日本吟剣詩舞振興会



**門真市民文化会館ルミエールホール**

〒571-0030  
大阪府門真市末広町29番1号 TEL 06(6908)5300

(最寄駅) ●京阪電鉄「古川橋駅」 徒歩約5分  
※古川橋駅は「区間急行」「普通」のみの停車駅となります。

公益財団法人 **日本吟剣詩舞振興会**

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10虎ノ門35森ビル7階  
電話 (03) 6721-5950 (代表)  
FAX (03) 6721-5960

大會次第

剣舞の部		詩舞の部		青少年の部		青少年の部		青少年の部		青少年の部		青少年の部	
伊佐鉢 鈴木	五月	森 深井	荒原 堀壠	中瀬 上	原谷 早	片山 尾佳	神尾 佳	永田 安倉	大澤 伸真	水谷 将	伊藤 聰	伊藤 敬	菜桜 多喜
藤モト	木まみ	女	穂凜	眞	智子	悠介	心結	井本 ひろ子	西川 ひろ子	優	枝三	枝聰	知愛
エ	京都	智美	華衣	晃	希子	介	愛結	(兵庫)	(兵庫)	愛	枝	枝	愛
愛	知	仁	岐阜	一郎	京	岡山	愛	(京都)	(京都)	愛	枝	枝	愛
愛	知	板木	知	愛	知	知	知	(大阪)	(大阪)	愛	枝	枝	愛
愛	知	都	知	愛	知	知	知			愛	枝	枝	愛

著

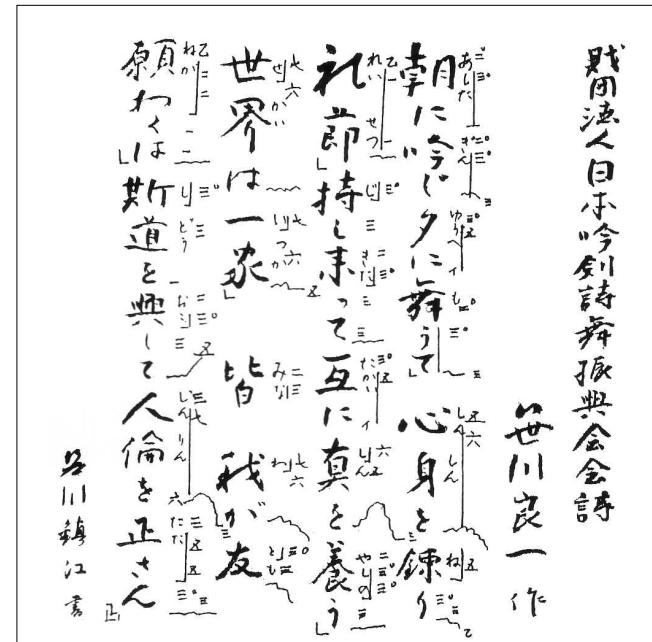
令和七年度全国剣詩舞及び群舞コンクール指定吟題									
☆剣 舞					☆詩 舞				
(幼年・少年の部)					(幼年・少年の部)				
1 金剛山					1 本道灌漑を傳るの岡に題する作者				
2 白虎隊(筋録)					不詳				
3 両英雄					2 江南の春				
(青年・一般の部)					3 武野の晴月				
1 巳亥の歳					4 春後洛城に笛を聞く				
2 楠公を詠ず					1 芳野懷古				
3 凱旋					2 三樹の酒亭に遊ぶ				
4 平忠度					3 新正口号				
5 和歌・丈夫は					4 和歌・東風吹かば				
(群舞)					5 茶山道眞				
1 兵兒の謡					6 菅原信玄				
2 横州境騒ぐ(作り物)					7 竹外溪琴				
3 八島懷古					8 藤井菊池				
(群舞)					9 武田信玄				
1 赤馬が閑懐古					10 羅山道眞				
2 容奇					11 李白				
3 長安春望					12 竹外溪琴				
(群舞)					13 藤井菊池				
1 赤馬が閑懐古					14 武田信玄				
2 新井					15 羅山道眞				
3 菅原					16 李白				
4 茶山					17 竹外溪琴				
5 道眞					18 藤井菊池				
6 信玄					19 武田信玄				
7 竹外					20 羅山道眞				
8 溪琴					21 李白				
9 菊池					22 竹外溪琴				
10 武田					23 藤井菊池				
11 羅山					24 武田信玄				
12 道眞					25 羅山道眞				
13 藤井					26 李白				
14 菊池					27 竹外溪琴				
15 武田					28 藤井菊池				
16 羅山					29 武田信玄				
17 道眞					30 羅山道眞				
18 藤井					31 李白				
19 武田					32 竹外溪琴				
20 羅山					33 藤井菊池				
21 道眞					34 武田信玄				
22 李白					35 羅山道眞				
23 竹外					36 李白				
24 藤井					37 竹外溪琴				
25 菊池					38 藤井菊池				
26 武田					39 武田信玄				
27 羅山					40 羅山道眞				
28 道眞					41 李白				
29 藤井					42 竹外溪琴				
30 菊池					43 藤井菊池				
31 武田					44 武田信玄				
32 羅山					45 羅山道眞				
33 道眞					46 李白				
34 藤井					47 竹外溪琴				
35 菊池					48 藤井菊池				
36 武田					49 武田信玄				
37 羅山					50 羅山道眞				
38 道眞					51 李白				
39 藤井					52 竹外溪琴				
40 菊池					53 藤井菊池				
41 武田					54 武田信玄				
42 羅山					55 羅山道眞				
43 道眞					56 李白				
44 藤井					57 竹外溪琴				
45 菊池					58 藤井菊池				
46 武田					59 武田信玄				
47 羅山					60 羅山道眞				
48 道眞					61 李白				
49 藤井					62 竹外溪琴				
50 菊池					63 藤井菊池				
51 武田					64 武田信玄				
52 羅山					65 羅山道眞				
53 道眞					66 李白				
54 藤井					67 竹外溪琴				
55 菊池					68 藤井菊池				
56 武田					69 武田信玄				
57 羅山					70 羅山道眞				
58 道眞					71 李白				
59 藤井					72 竹外溪琴				
60 菊池					73 藤井菊池				
61 武田					74 武田信玄				
62 羅山					75 羅山道眞				
63 道眞					76 李白				
64 藤井					77 竹外溪琴				
65 菊池					78 藤井菊池				
66 武田					79 武田信玄				
67 羅山					80 羅山道眞				
68 道眞					81 李白				
69 藤井					82 竹外溪琴				
70 菊池					83 藤井菊池				
71 武田					84 武田信玄				
72 羅山					85 羅山道眞				
73 道眞					86 李白				
74 藤井					87 竹外溪琴				
75 菊池					88 藤井菊池				
76 武田					89 武田信玄				

(注意) 一、役員集合 午前九時〇〇分  
二、審查委員会議 午前十時〇〇分  
三、出演者集合 午前十時〇〇分

一、開会の辞  
一、国歌斉唱  
一、財団会詩吟  
一、競演実施要項説明  
一、審査委員紹介  
一、競演 剣舞 幼年・少年の部  
一、競演 詞舞 幼年・少年の部  
一、幼年・少年の部 審査結果発表  
並びに入賞者表彰

一、審査結果発表並び  
一、閉会の辞

時間嚴守





# 価値ある伝統芸道の祭典

令和六年度全国剣詩舞コンクール  
決勝大会開催にあたつて

公益財団法人日本吟劍詩舞振興会主催令和六年度全国剣詩舞コンクール決勝大会が、本日、ここに盛大に開催される運びとなりましたこと、関係者共々深く喜びとするところであります。本大会のために、早朝からご来場いただきました皆さまに対しまして深く敬意を表しますとともに、いろいろと準備のために奉仕してくださいました大会役員のかたがたに対しましても深く感謝申しあげます。剣詩舞は、吟詠の調べに合わせて詩歌のこころを心技を

もつて表現するものであり、わが国の伝統芸道の中でも、今日までの民族精神の形成に大きな役割を果たしてきたばかりでなく、これからのが国の精神文化の高揚においても大きな期待をかけられている芸道であります。

当財団の主催する剣詩舞コンクールは、この剣詩舞道の本質を追究し、併せて芸道としての向上を図るとともに、斯道のよりいつそうの振興と普及を目的として、全国的レベルで行なうものであります。

出場者の皆さんには、日ごろの精進の成果を十分に發揮されますことを希望いたしますとともに、ご来場の皆さんにおかれましては、吟剣詩舞道の今日像を正しく理解されますます斯道に親しまれますようお願い申しあげます。

最後に、皆さまのご健康を祈念して私の挨拶といたしま

出場者の皆さまには、日ごろの精進の成果を十分に発揮されることは、希望いたしますとともに、「ご来場の皆さまにおかれましては、吟剣詩舞道の今日像を正しく理解されますます斯道に親しまれますようお願い申しあげます。最後に、皆さまのご健康を祈念して私の挨拶といたしま

令和六年度全国剣詩舞コンクール決勝大会役員

☆審査委員		大会実行委員		大会副会長		大会会長	
審査委員長	特別審査委員	池内	宮川	早徳	沼田	星野	矢萩
見城	上岡	藤上	内早	高木	鈴木	入倉	鳳祥
星舟	曙壯	翔山	田淵	杉浦	賢二	洲虹	青柳芳寿朗
			寿鯉	法洲	吟亮	昭星	日置
					紫朋	吉田	松岡
					英容	藤本	瀬織
					古川	吉田	大
					田中	藤上	重
					中	翔山	前島
					壽	魁桜	喜洲
					泉	國臣	泰洲
						誠堂	路
						鶴聲	重
						水鈴	廣
						八代	光風
						輝靈	瀬織
						益中	瀬織
						鵬山	大
						前島	重
						壽	喜洲
						吉田	喜洲
						藤原	大
						横山	喜洲
						横山	喜洲
						精真	喜洲
						伯峯	喜洲
						珠童	喜洲
						田中	喜洲
						星野	喜洲
						洲虹	喜洲
						多田	喜洲
						正穂	喜洲
						正穂	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
						彩染	喜洲
						石井	喜洲
						齋木	喜洲
						後藤	喜洲
						月戈	喜洲
						佐々木	喜洲
						吉田	喜洲
						一穂	喜洲
						佐々木	喜洲
						穗景	喜洲
						桃苑	喜洲
		</					

= 19 =

= 2 =

・剣舞の部		・詩舞の部	
少年の部	栗田 健一	少年の部	栗田 健一
少年の部	熊谷 公江	青年の部	伊藤 由康
青年の部	愛知	青年の部	愛知
一般一部	岡本 達夫	一般二部	岡本 達夫
一般二部	今泉多美子	今泉多美子	佐賀
詩舞の部	関 みのり	長坂 紗織	中神 友佳
幼年の部	愛知	愛知	愛知
少年の部	大岡寿美子	中尾 章子	岡山
青年の部	愛知	愛知	愛知
一般一部	大岡寿美子	中尾 章子	岡山
一般二部	愛知	愛知	愛知
・剣舞の部	山本 享穂	山口 育也	杉浦 裕美
幼年の部	愛知	愛知	愛知
少年の部	内山 宗信	香川 武夫	山梨
青年の部	愛知	香川 武夫	山梨
一般一部	大野 佳子	小野 藍子	木原 紀彰
一般二部	田中 晶子	岡山 紀彰	愛知
少年の部	愛知	愛知	愛知
一般一部	鈴木 平岡	小野 藍子	茨城
一般二部	大野 佳子	岡山 紀彰	愛知
青年の部	愛知	愛知	茨城
一般一部	敏子 紀彰	田中 晶子	大野 佳子
一般二部	愛知	愛知	愛知

・ 剣舞の部	
幼年の部	多田 翼 (大阪)
少年の部	白井ますみ (愛知)
青年の部	原 弦太朗 (兵庫)
一般部	辯天 繁和 (奈良)
一般部	池田 勉 (福岡)
・ 詩舞の部	
幼年の部	三宅百合子 (岡山)
少年の部	渡辺 直美 (岡山)
青年の部	大岡 史帆 (愛知)
一般部	折敷瀬華久美 (佐賀)
一般部	北出 成美 (兵庫)
平成七年度 (第十八回)	
・ 剣舞の部	
幼年の部	高岡 美和 (岡山)
少年の部	長坂 紗織 (愛知)
青年の部	安藤 祐嗣 (愛知)
一般部	尾崎 裕美 (愛知)
一般部	江功子 (愛知)
・ 詩舞の部	
幼年の部	長岡 加奈 (岡山)
少年の部	関みのり (愛知)
青年の部	鈴木 一人 (愛知)
一般部	田中 佳子 (岡山)
一般部	大持恵美子 (兵庫)

平成八年度	・剣舞の部	少年の部	加司晃也	(大阪)
		青年の部	山本享穂	(愛知)
		一般二部	熊谷公江	(愛知)
		一般二部	建部司	(愛知)
	・詩舞の部	少年の部	林高紀	(高知)
平成九年度	(第二十回)	少年の部	鈴木安美	(愛知)
		青年の部	原歩	(岡山)
		一般一部	弦太朗	(兵庫)
		一般一部	杉浦裕美	(愛知)
		一般二部	寺中トミ江	(兵庫)
・詩舞の部	少年の部	山本季和	(愛知)	
平成九年度	(第二十回)	少年の部	伊藤武	(愛知)
		青年の部	中神友佳	(愛知)
		一般一部	杉浦裕美	(愛知)
		一般一部	大倉敏子	(兵庫)
・詩舞の部	少年の部	三宅絢子	(岡山)	
平成九年度	(第二十回)	少年の部	岡本理恵	(岡山)
		青年の部	荒谷早智子	(愛知)
		一般二部	見城はるの	(静岡)
		一般二部	松本桂子	(兵庫)

## 全国剣詩舞コンクール決勝大会優勝者一覧表

-17-

◎集計委員長	◎同	◎接待委員長	◎同	◎会場委員長	◎同	◎賞典委員長	◎同	◎事務課員長	◎同	◎大会本部事務局
市政樺谷	世扇	青柳	佐々木	美馬	鉤	溝口鯉白明	千爽	太田正千世	多田啓良	森谷大塚
亥城響泉	茶城玲扇	芳榮	穂景	義鷹	正賀	西	千晴	西	西	文子政暢
一川	中尾仁扇	黒川義花	珠童	棉生	中瀬古義眞	剛賀	半田	松浦	田中	吉川
胡泉	吉川友泉	草富篠城	躍扇	公保	公保	惠子	同	同	同	総務課員長

- 4 -

132	131
原 光 希	木 室 奈 津
兵 庫	福 岡
和歌 よもの海	和歌 よもの海

## 令和六年度全国剣詩舞コンクール決勝大会実施要項

(4) 地区予選大会の名称とその包含地域

(1) このコンクールは、わが国の伝統芸道である剣舞・詩舞道に親しむ一般並びに青少年に、日ごろの剣詩舞道精進の成果を競う場を与えると同時にすぐれた剣詩舞道人を発掘し、これを表彰して斯道の向上と普及・発展を図ることを目的とし、この「全國剣詩舞コンクール決勝大会実施要項」に基づいて実施する。

(2) 「コンクール」は、左の六部門に分けて行なうものとする。

資格	区分	幼年の部
12才未満		
18才以上	少年の部	
35才未満	青年の部	一般一部
55才未満		一般二部
70才未満		一般三部
70才以上		

(いざれも年令は令和六年四月一日現在とする。)

(3) コンクールの出場者は公益財団法人日本吟剣詩舞振興会(以下「財団」と略称)が全国八地区連絡協議会に委嘱して行なわれた(4)項の予選大会に出場して入賞し選出されたものであり、プログラムに記載された氏名者以外のとび込みは許されない。

(5) この大会の審査委員は財団本部理事会に於て委嘱されたものである。

### 月刊『吟剣詩舞』ご購読のお願い

月刊誌『吟剣詩舞』は、指導者および一般愛好者の皆さんに不可欠の吟剣詩舞道界の幅広い情報誌として、また、教養誌として発行されています。

購読料は年間五、〇〇〇円(送料込)です。お申し込みは、公益財団法人日本吟剣詩舞振興会事務局『吟剣詩舞』係あて、購読料を添えてお申し込み下さい。

どなたでも購読できます。どうぞ、お気軽にお申し込み下さい。

(6) 出場者演舞のルール

I 出場順……申込み切後、厳正公平な抽選で決定したプログ

ラム順とする。変更は特別の事由に基づき、大会会長が認めたものでないかぎり許されない。ただし、それも出場部門の競演実施中に限られる。

II 演舞吟題……指定吟題の中からあらかじめ届け出たものとし、予選、決選とも同じ演舞吟題とする。なお、その吟は財団作成の「令和六年度吟劍詩舞道吟詠集」CDを使用する。

III 衣裳と持ち道具  
剣舞……①衣裳は紋付など和服、または稽古衣、はかま着用とし、なるべく簡素化したものとする。②足袋及び扇子の着用は自由とする。③持ち道具は、武具及び扇子などとする。

詩舞……①衣裳は和服、はかま着用とし、なるべく簡素化したものとする。②持ち道具は自由とし、なるべく簡素化したものとする。③扇子の型状、色彩などは自由とする。

以上の原則に準じている場合は減点の対象としない。ただし、原則を著しく逸脱している場合は、減点の対象とする。

(IV) 舞台照明……地あかりのみとし、バックはホリゾント（白色）使用を原則とする。

V 演舞の要領……①司会者が出場者の番号、氏名、演題を紹介、一呼吸おいてCDが流される。②出場は上手、下手、板付いずれでもよい。また、そのタイミングも司会者の出場紹介が始まってからならいつでもよい。③振り付けは前奏、後奏を含めた全体でもよいし、詩文のみでもよい。演舞終了時、舞台にある振り付けの場合でも立札は必要としない。なお、採点の対象は、原則として舞台出場から退場までの間の出場者の演技及び立居振舞とする。

(7) コンクールの審査要領

I 審査基準は財団の「剣詩舞コンクール審査規定」を適用する。  
II 審査の基本方針は、剣舞・詩舞は吟詠の調べに合わせて詩歌のこころを体技をもつて表現する芸道である。斯道の本質を踏まえ、芸としての向上を図るうえで不可欠なもののは詩歌のこころを正しく理解する素養と、その技術的表現力、芸術的表現力である。この前提に立って審査の項目及び配点を、次のように設定する。

115	114	113	112	111	110	109	108
北村 学	山本雅江	多田麻衣子	吉田訓子	新田智子	松本文	小嶋和美	杉浦恵里子
大分	広島	大阪	熊本	徳島	兵庫	京都	愛知
(江碧にして)	壇の浦を過ぐ	常盤孤を抱く の図に題す	(江碧にして)	壇の浦を過ぐ	(江碧にして)	(江碧にして)	(江碧にして)

122	121	120	119	118	117	116
蒔田聖華	増井章高	藤上綺夏	永井聰多	伊藤修司	荒崎有紀江	塚田江美子
千葉	兵庫	岡山	愛知	愛知	神奈川	茨城
壇の浦を過ぐ	壇の浦を過ぐ	壇の浦を過ぐ	壇の浦を過ぐ	和歌・よもの海	厳島	壇の浦を過ぐ

上岡隆生	沓川桃子	古田琉舞	江口碧衣	大勝百咲	柴本佳乃愛	永光美佳	入倉慶志郎
三重	愛知	大分	道央	徳島	愛知	福岡	東京
壇の浦を過ぐ	壇の浦を過ぐ	常盤孤を抱く の図に題す	(江碧にして)	壇の浦を過ぐ	(江碧にして)	常盤孤を抱く の図に題す	和歌・よもの海

## 「剣舞」青年の部

92	91
杉浦きよ乃	杭田永遠
愛知	岡山
舟八島を過ぐ	奥羽道中

### A 技術的表現力（50点配点）

- ① 基礎技量………30点 ② 錬磨度………20点

### B 芸術的表現力（50点配点）

- ① 詩心表現力………30点 ② 舞台表現………20点

### (8) 審査除外（失格）

I 遅刻、指定CD外演舞、演舞放棄、その他審査委員長が失格と認めた場合。

### (9) 全国大会の出場者数と表彰

### I 9頁別表の通り。

II 出場者には参加賞を授与する。

III 各部一位入賞者は第五十四回全国吟剣詩舞道大会に於て、

全国剣詩舞コンクール優勝者として出演する。

IV 剣舞、詩舞各部に次の賞を贈る。

### （幼年の部）

- 一位 文部科学大臣賞（剣舞・詩舞のいずれか上位者）  
会長賞・金メダル・NHK杯  
二位 会長賞・銀メダル

- 一位 文部科学大臣賞（剣舞・詩舞のいずれか上位者）  
会長賞・金メダル・NHK杯  
二位 会長賞・銀メダル  
三位 会長賞・銅メダル  
四位～五位 会長賞

### （青年の部）

- 一位 文部科学大臣賞（剣舞・詩舞のいずれか上位者）  
会長賞・金メダル・NHK杯  
二位 会長賞・銀メダル  
三位 会長賞・銅メダル  
四位～五位 会長賞

## 「詩舞」一般一部

107	106	105
安友理恵	奥原枝美	島田千尋
岡山	道央	香川巖島
壇の浦を過ぐ	常盤孤を抱く の図に題す	

104	103	102	101
今村侑矢	友井川友	上岡雅治	向山諒一
福岡	兵庫	三重	福岡
奥羽道中	和歌・ さえのぼる	和歌・ さえのぼる	奥羽道中

四位～五位 会長賞

「一般二部」

一位 文部科学大臣賞（剣舞・詩舞のいずれか上位者）

会長賞・金メダル・民放杯

二位 会長賞・銀メダル・民放杯

三位 会長賞・銅メダル

四位～五位 会長賞

「一般三部」

一位 会長賞・金メダル・民放杯

二位 会長賞・銀メダル

三位 会長賞・銅メダル

- (10) 「コンクール」進行中の拍手、声援、私語雑談及び大会本部許可の報道関係者並びに記録班以外の会場内での写真撮影、ビデオ等の録画は禁止する。
- (11) 本コンクールにおいて財団が撮影した写真や映像については、財団が発行する雑誌、公式ホームページ及びテレビ放映などにて使用する場合がある。

70	69	68	67	66	65	64	63
松永文幸	対馬真喜子	小室敦子	入倉仁美	百田あゆみ	友井川泰子	上村恵美	建部司
佐賀	青森	京都	愛知	京都	兵庫	道央	愛知
壇の浦を過ぐ	常盤孤を抱く の図に題す	厳島	壇の浦を過ぐ （江碧にして）	常盤孤を抱く の図に題す	壇の浦を過ぐ	和歌・ よもの海	

77	76	75	74	73	72	71
篠原友美	松本全伸	奥谷晶子	中尾俊治	五月女益美	武田富久代	松山知子
香川	愛知	愛知	徳島	栃木	神奈川	岡山
和歌・ さえのぼる	和歌・ さえのぼる	豊公の旧宅 に寄題す	厳島	壇の浦を過ぐ （江碧にして）	絶句	壇の浦を過ぐ

85	84	83	82	81	80	79	78
石田泰範	吉田郁夫	宮岡貴子	木村佳奈	鈴木龍一	永田大地	中田加奈子	山田泰生
大分	徳島	高知	兵庫	栃木	福岡	愛知	新潟
舟八島を過ぐ	豊公の旧宅 に寄題す	涼州詞	豊公の旧宅 に寄題す	奥羽道中	奥羽道中	舟八島を過ぐ	奥羽道中

※ 「審査結果発表並びに入賞者表彰時の留意事項」

幼年・少年の部の審査結果は、昼食休憩終了後の剣舞一般の部の審査開始前に発表され、続いて入賞者表彰を行います。

なお、本年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、審査結果発表時に出場者本人が不在の場合も事前に届け出があれば失格とはしません。

「詩舞」一般三部

48	47	46	45	44	43	42	41
井上博樹	白山敦子	西原香	中平五苗	小倉典子	松川啓子	山田貴己	藤原さつき
兵庫	道央	兵庫	高知	三重	愛知	大分	栃木
和 さえの ぼる	奥羽道中	豊公の旧宅 に寄題す	豊公の旧宅 に寄題す	涼州詞	和歌・ さえの ぼる	舟八島を過ぐ	

令和六年度全国剣詩舞コンクール指定吟題

☆剣舞

(幼年・少年の部)

1 客舎の壁に題す

2 鞍馬の牛若

3 大楠公

(青年・一般の部)

1 奥羽道中

2 舟八島を過ぐ

3 豊公の旧宅に寄題す

4 涼州詞

5 和歌・さえのぼる

織田信長 王之渙 萩生正岡 榎本武揚

徳川景山 松口月城 雲井龍雄

☆詩舞

(幼年・少年の部)

1 青葉の笛

2 佳肴好主

3 和歌・霞立つ

(青年・一般の部)

1 嶺島

2 絶句(江碧にして)

3 壇の浦を過ぐ

4 常盤孤を抱くの図に題す

5 和歌・よもの海

明治天皇御製 梁川星巖

村上杜甫 在原元方 佐藤一斎 松口月城

55	54	53	52	51	50	49
大城戸正美	今町美佐子	澤田紀代子	福井正範	吉田ミキ子	三宅美登里	成田けい子
熊本	佐賀島	広島	香川	青森	兵庫	道央
(江碧にして)	厳島	常盤孤を抱くの図に題す	和歌よもの海	常盤孤を抱くの図に題す	壇の浦を過ぐ	常盤孤を抱くの図に題す

62	61	60	59	58	57	56
藤岡洋子	山口保子	山田幸子	灘部鈴子	安井美智子	林弥生	
広島	茨城	愛媛	東京	岡山	高知	
(江碧にして)	厳島	常盤孤を抱くの図に題す	常盤孤を抱くの図に題す	常盤孤を抱くの図に題す	壇の浦を過ぐ	(江碧にして)

◎コンクール出場者氏名

「剣舞」幼年の部

5	4	3	2	1	出演順
弓削杜緒子	橋本琴音	塙嘉門	大熊達哉	小野愛琉真	氏名
大阪	香川	愛知	大分	柄木	推薦
鞍馬の牛若	鞍馬の牛若	鞍馬の牛若	大楠公	客舎の壁に題す	演題
					成績

「剣舞」少年の部

6
藤原昂大
岡山
客舎の壁に題す

「詩舞」幼年の部

19	18	17	16
江盛晴仁	畠本彩希	村田稀星	池田悠希
愛媛	岡山	東京	福岡
青葉の笛	佳賀好主	和歌・霞立つ	青葉の笛

15	14	13
建部有咲	田口穂	戸田宙希
愛知	東京	滋賀
客舎の壁に題す	客舎の壁に題す	鞍馬の牛若

「詩舞」少年の部

21	20
片山柚希	齊藤柚璃
愛知	兵庫
和歌・霞立つ	青葉の笛

「詩舞」少年の部

26	25	24	23	22
植原李香	片山心結	小島煌凜	四方はな	香西美佳
京都	岡山	香川	京都	岡山
和歌・霞立つ	佳賀好主	和歌・霞立つ	青葉の笛	佳賀好主

「剣舞」一般三部

31	30	29	28	27
永田菜桜	本田すみれ	上竹美聖	堀真大朗	石川琳梨
愛知	熊本	新潟	愛知	茨城
青葉の笛	和歌・霞立つ	佳賀好主	青葉の笛	佳賀好主

「剣舞」一般二部

40	39	38	37	36	35	34
犬飼秀文	海老名昭夫	小澤文子	三井満男	谷野光弘	西村美輪	浦上美智子
岡山	山形	愛知	宮崎	岡山	高知	道央
奥羽道中	奥羽道中	涼州詞	奥羽道中	奥羽道中	舟八島を過ぐ	和歌・さえのぼる